

次世代モビリティ社会の交通まちづくり戦略—

自動運転の社会実装化と自治体政策

～自動運転の社会実験、公道走行実験から見えてきた成果と近未来のビジネスモデル～

- [東京大学] 次世代モビリティの社会実装とビジネスモデルの実証実験
- [群馬大学] 完全自動運転の社会実装アプローチと自治体が連携する実証実験
- [石川・輪島市] 地方創生に連動した自動運転カートの運用—目的・成果・課題と今後の取組み
- [金沢大学] 国内大学初の市街地公道走行実験の成果・課題と未来への期待

>>> 講師陣

- 須田 義大** 氏 / 東京大学生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター長・教授
- 坂下 利久** 氏 / 輪島商工会議所専務理事 (石川県)
- 小木津 武樹** 氏 / 群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センター副センター長
- 菅沼 直樹** 氏 / 金沢大学 新学術創成研究機構 未来社会創造研究コア自動運転ユニット ユニットリーダー・准教授

>>> 日時・会場 **2017年7月31日(月) 10:00~16:50 剛堂会館・会議室(東京・千代田区)**

時	講 義 内 容	
10:00	自動運転による次世代モビリティ社会の変革 ～エコシステムの構築による社会実装～	東京大学生産技術研究所 次世代モビリティ研究センター長 教授 須田 義大 氏
10:00	1. 自動運転のエコシステム 2. 技術開発と社会受容性 3. ユーザーと産業界へのインパクト	4. 地域社会と次世代モビリティ 5. ビジネスモデルの実証実験
11:25	<<須田 義大氏プロフィール>> 1982年 東京大学工学部機械工学科卒業、東京大学大学院修士課程・博士課程修了(工学博士)。法政大学工学部機械工学科助教授、カナダクイーンズ大学客員助教授を経て、2000年東京大学生産技術研究所教授。2007年より同千葉実験所所長、2010年より現職。車両制御工学、ITS(高度道路交通システム)等を専門とし、国内外の学協会の理事・評議員、国際会議の議長、国土交通省の審議会委員など政府委員を務める。	【質疑応答】
11:35	群馬大学の完全自動運転の社会実装への取組み	群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センター副センター長 小木津 武樹 氏
11:35	1. 群馬大学の次世代モビリティ社会実装研究 2. 完全自動運転の社会実装アプローチ 3. これまでの取組みと現在の課題	4. 次世代モビリティ社会実装研究センターについて 5. 次世代モビリティオープンイノベーション協議会について 6. 今、自治体が自動運転実証実験と連携する意義とは?
13:00	<<小木津 武樹氏プロフィール>> 慶応義塾大学大学院政策・メディア研究科にて修士課程、後期博士課程を修了。博士(学術)。東京理科大学理工学部機械工学助教授を経て、2016年より群馬大学大学院理工学府助教授。同年12月から群馬大学次世代モビリティ社会実装研究センター副センター長。大学時代から一貫して自動車の自動運転に関する研究活動を推進。自動運転の実証実験や実車デモの経験多数。	【質疑応答】
13:50	輪島市の自動運転カートの運用 ～輪島における地方創生の取組みと 電動小型低速車の位置づけ～	輪島商工会議所専務理事 坂下 利久 氏
13:50	1. 地域の現状と課題 2. 将来への計画、取組み 3. 移手段の選択	4. これまでの取組み 5. 今後の取組み
15:15	輪島商工会議所では、高齢者の生活の足や観光スポットを回遊する観光の足の確保を目的として、電動式ゴルフカートを基にした「エコカート」による新交通システムの構築に取組んでいる。2016年11月には、公道での電動カートの自動走行実験が始まっている。	【質疑応答】
15:25	自動運転自動車の開発 ～国内の大学初の市街地公道走行実験から見えてきた課題と未来への期待～	金沢大学 新学術創成研究機構 未来社会創造研究コア 自動運転ユニット ユニットリーダー 准教授 菅沼 直樹 氏
15:25	1. 自動運転自動車の開発の歴史 2. 自動運転に必要な技術 3. 自動運転に必要な要素技術の概要紹介	4. 自動運転自動車の公道走行実験の概要 5. 公道走行から見えてきた課題と将来展望
16:50	<<菅沼 直樹氏プロフィール>> 金沢大学大学院博士課程修了。博士(工学)。2002年日本学術振興会特別研究員PDを経て、同年金沢大学工学部助手に着任。2015年より異分野融合の研究を主任務とする金沢大学新学術創成研究機構に移籍し、現職。1998年から自動運転自動車の研究を開始し、2015年からは国内の大学として初となる市街地での公道走行実験も開始。2016年堀場雅夫賞受賞。	【質疑応答】

まちづくり資料シリーズ26

ITS:道路・交通・情報システムと そのアクションプログラム



監修：高田 邦道
(日本大学理工学部教授)

自動運転時代の
先駆け情報の資料集

■体裁：A4/226頁
■発行：1996年12月17日
■定価：10,276円(税・送料込)
(本体9,515円)
■研修会参加者特価：8,500円
(税・送料込)

- 第1章 ITSの実用化と車社会の展望
1. 道路・交通システム高度化の現状と今後の展開 高田 邦道
 2. 欧米のITS情勢と国内の取り組み トヨタ自動車 野口 好一
- 第2章 ITSの推進施策(関係省庁)
1. ITS推進のための警察庁の取り組みについて 警察庁 田中 好巳
 2. ITSと国際標準化 通産省 永井 裕司
 3. 先進安全自動車の開発推進計画 運輸省 三上 哲史
 4. カーマルチメディアの動向について 郵政省 高部 佳之
 5. 本格化するITS研究開発と実用化 建設省 川崎 茂信
- 第3章 システム・技術の最新情報とケーススタディ
1. VICS始動—その全貌 VICSセンター 宮田 穰
 2. 車社会情報化のフィールド実験 高知県 栗本 博樹
 3. ATIS:リアルタイム交通情報サービス ATIS交通情報サービス 岩崎 光仁
 4. 高速道路料金自動収受システムの実験 日本信号 三宮 肇
 5. ヤマト運輸の宅急便の情報技術 ヤマトシステム 玉川 雅浩
 6. バス交通に関するリアルタイム案内情報提供の現状と課題 横浜国立大 中村 文彦
 7. タクシー車両運用の効率化とITS 松下通信工業 外山 利和

交通計画集成 巻1

交通需要マネジメントの方策と展開 ～ 都市政策と交通システムの連携 ～



監修：太田 勝敏
(東京大学工学部教授)

■体裁：A4/210頁
■発行：1996年10月
■定価：10,276円(税・送料込)
(本体9,515円)
■研修会参加者特価：8,500円
(税・送料込)

- 第1章 都市交通の新しい方向—交通需要マネジメント
1. 都市政策としての交通計画のあり方 岡 並木
 2. 交通需要マネジメント手法による都市交通の適正化 太田 勝敏
 3. 「ゆとり社会」の実現と都市交通適正化施策 茨城県・望月 明彦/建設省・武政 功
 4. 都心部におけるEVリテリ確保の実現方策 山本 雄二郎
 5. 都市の成長管理と交通計画 東京大学 大西 隆
 6. 交通静穏化の考え方と実際 埼玉大学 久保田 尚
- 第2章 都市交通政策の新しい方向と課題
1. 交通需要マネジメントの官民パートナーシップ 東京大学 原田 昇
 2. 都市交通問題と交通警察 警察庁 小菅 孝嗣
 3. ITSと自動車交通適正化 京都大学 飯田 恭敬
 4. 阪神・淡路大震災における交通管理対策 警察庁 扇澤 昭宏
 5. 災害時の交通計画 城西国際大学 森田 稔

交通計画集成 巻9

観光地域の交通需要マネジメント ～ ビジター交通対策とまちづくり ～



監修：高田 邦道
(日本大学理工学部教授)

■体裁：A4/186頁
■発行：1997年12月
■定価：10,275円(税・送料込)
(本体9,514円)
■研修会参加者特価：8,500円
(税・送料込)

- 第1章 地域資源の保全・活用と交通計画
1. 保存と開発の調和～「城下町」の道路計画 日本大学 新谷 洋二
 2. 観光都市のTDM～街並み保全と交通計画 高田 邦道
 3. 国立公園における自動車利用の適正化 環境庁 黒瀬 英治
- 第2章 環境の保全と交通計画の試み
1. [上高地]観光と自然保護の両立方策 長野県安曇村 有馬 佳明
 2. [奥日光]自動車乗入規制と低公害バス 運輸省 吉田 耕一郎
 3. [倉敷]観光交通の分散誘導と駐車場の有効利用 岡山県警 多田 正人
 4. [金沢]観光ピーク時における交通需要管理 金沢工業大学 山口 健次
 5. [鎌倉]歴史的観光都市のTDMと市民参加 東京商船大学 高橋 洋二
 6. [板橋区]自治体の環境保全と低公害車の開発・普及動向 板橋区 浅井 浩
 7. [三春町]歩いて楽しめる地域づくりと交通体系の確立 福島・三春町 吉田 功
- 第3章 観光都市インスブルック(オーストリア)の交通計画
警察庁・木戸 伴雄/高田 邦道/陸運電機・若林 勝司

交通計画集成 巻12

これからの都市と交通まちづくり ～ 21世紀の交通計画への提言 ～



監修：太田 勝敏
(東京大学工学部教授)

■体裁：A4/231頁
■発行：1998年3月
■定価：10,275円(税・送料込)
(本体9,514円)
■研修会参加者特価：8,500円
(税・送料込)

- 序章 [座談会:編集委員] 共生の時代の交通:これからの10年と自治体の役割
太田 勝敏/岡 並木/高田 邦道(司会)/山本 雄二郎
- 第1章 海外にみる都市と交通の考え方とその実際
1. 路面電車ルネッサンス 岡 並木
 2. アムステルダム都市政策と交通 高田 邦道
 3. シアトルとオタワの交通まちづくり 太田 勝敏
 4. [韓国]釜山広域市の緑色交通市民運動(GT) 吳 承勲/黄 仁喆
 5. [ブラジル]クリチバ市のバス輸送システム 中村 文彦
 6. 欧米にみるまちづくりと交通計画 日本経済新聞社 井田 均
- 第2章 国内の注目すべき試み～交通を軸としたまちづくりへの挑戦～
1. [武蔵野市]交通マスタープラン策定と実践 武蔵野市 山梨 榮
 2. [豊田市]公共交通を利用した交通手段の転換実験 豊田市交通研 伊豆原 浩二
 3. [札幌市]公共交通を軸としたまちづくり 札幌市 赤澤 義遵
 4. [名古屋市]基幹バス・ガイドウェイバス 名古屋市 杉野 尚夫
 5. ヒヤリ地図の方法と効用 千葉大学 鈴木 春男
- 第3章 「交通まちづくり」に求められる新しい課題と展望(編集協力8氏)

[研修会の参加要領]

- 日時：2017年7月31日(月) 10:00～16:50
■会場：剛堂会館・会議室
東京都千代田区紀尾井町3-27 (案内図は申込後送付)
■申込方法：裏面下部の申込書に所要事項を記入の上送付下さい(FAX・郵送・メール等)。
※参加費の払い戻しは致しませんので、申込まれた方のご都合が悪い場合は代理の方のご出席またはメディア参加とさせていただきます。

■参加費(1名分)

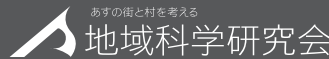
	当日参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	25,000円
一般	35,000円	35,000円

※メディアCDには小木津氏(群馬大学)のご講演は収録致しません。

■支払方法

請求後の振込(銀行振込・郵便振替・現金書留・当日払い)
みずほ銀行麹町支店 普通1159880
三井住友銀行麹町支店 普通7411658
三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
郵便振替:00110-8-81660 口座名: 地域科学研究会

お申し込み・お問い合わせ



東京都千代田区一番町6-4ライオンズ館2-106
TEL 03(3234)1231 FAX 03(3234)4993
URL: http://www.chiikikagaku-k.co.jp/

【申込書 2017年 月 日】 希望欄に印を入れて下さい FAX: 03(3234)4993 MAIL: machi@chiikikagaku-k.co.jp

- 研修会の参加 『自動運転の社会実装化と自治体政策』: 当日参加 メディア参加
- 出版物の購入 『ITS:道路・交通・情報システムとアクションプログラム』 _____ 冊 『交通需要マネジメントの方策と展開』 _____ 冊
 『観光地域の交通需要マネジメント』 _____ 冊 『これからの都市と交通まちづくり』 _____ 冊

勤務先 _____ 所在地 〒 _____ 連絡担当者 _____

TEL _____ FAX _____ E-mail _____

参加者氏名 _____ 所属部課役職名 _____

〈通信欄〉○をつけてください

・支払方法(銀行振込・郵便振替・当日払い・現金書留)

・必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)

(請求書宛名等)

※ご記入いただいた個人情報は当会の活動(セミナー・出版物等の申込受付, 連絡, 請求, 案内等)のみに使用させていただきます。